

生き物たち



アカザ



ダビドサナエのヤゴ



アカハライモリ



アカハライモリの幼生



ヘビトンボの幼虫



カワヨシノボリ



モンカゲロウの幼虫



サワガニ



アメンボ



オタマジャクシ



マツモムシ



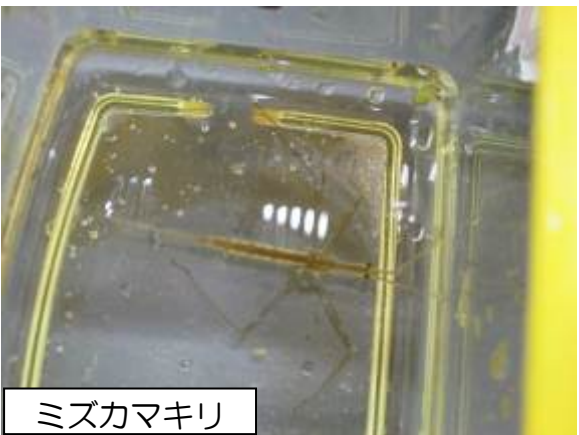
カワムツ



アマガエル



カワニナ



ミズカマキリ




6. 観察カード

【1班】

かんさつ
観察カード

名前 黒田 栄樹

オスとメスの見分け方オスのしっぽは赤青
らさがまらしている (全長オス: 80~100 mm
メス: 100~130 mm)
とく長前足のゆびが4本後足メス、100~130 mm
5本になっている。





生き物の名前 アカハラ任リ

ぼくはアカハラ任リをかきました。アカハラ任リのオスとメスの見わけ方がわかりました。今日はオスをつかまえました。アカハラ任リの前足と後足がちがうのもわかりました。アカハラ任リをつかまえたとしてもには足が速かたです。アカハラ任リはともかアフルでした。とても楽しかたです。

かんさつ
観察カード

名前 上野 高


生き物の名前 カワムツ・カワガニ

カワムツ…体の中央に黒い線が
ある。背びれに赤い線がある。オスとメスの
見分け方…はんしゅく期になるとおすの顔が
赤くなり、ぶっぶっがでてる。メスは変化なし
はんしゅく期ではない時の見わけ方…メス
の顔の形は糸巻く。オスは、ぶんわり
丸い形。サワガニ…足やほさみなど
に短くこまかい毛がたくさんはえている。

かんさつ
観察カード

名前 一色 中子

たぶんオス




生き物の名前 カワムツ

ぼくは、カワムツをかんさつしました。カワムツは、体の中央にむらさき色の太いせんがあります。目は上のほうがかいこいです。そして、せびれやおびれが黄色です。見て、とうぬいのいれ物にいれたら、はねておもしろかたです。カワムツにせんがあるとは思いませんでした。

かんさつ
観察カード

名前 久 山 かな



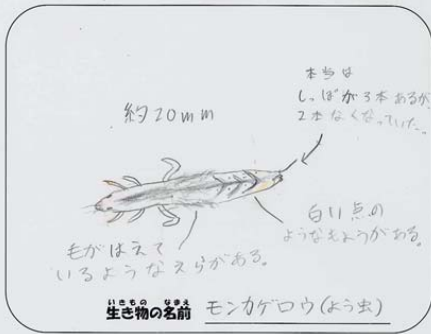
生き物の名前 サワガニ

からたの色はくろくて足は赤色でした。せなかに線が入っていました。サワガニの大きさは大きいのと中くらいと小さいのがありました。とれたときうれしかったです。かんさつしているときにげそうになつたりしました。ほさみの大きさは右が大きい左は小さいです。

【3班】

観察カード

名前 立田 玖珠



生き物の名前 モンカゲロウ(やう虫)

木々は、この生き物を見つけた時、最初はエビの仲間かなと少し思いましたが、よく見るとえらがひれのよ様な毛があったので、それは何なのか調べてみたりと思いました。また、後足がまがっていたり体が持ち通っていたりしておもしろかったです。

魚思 = えら (初めて知りました)

観察カード

名前 岡部 碧翠

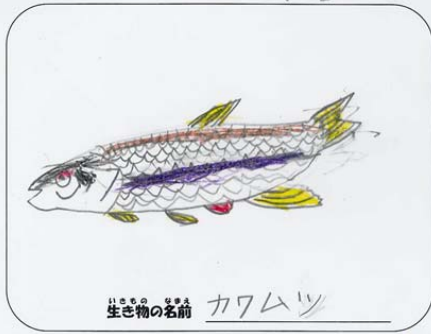


生き物の名前 ニホンカナヘビ

ぼくはニホンカナヘビを見つけました。ニホンカナヘビは、トケゲの仲間です。手足の指は5本ずつです。お中の部分はきれいな黄色です。しっぽの、さきがなにかナヘビはしっぽをおとりにして、にげます。そのしっぽはまた、のびてきます。体の色はそれぞれで、も色はありません。

観察カード

名前 小崎 光



生き物の名前 カワムツ

カワムツのとくちゅうは、目の上が少し赤いことです。モーフのとくちゅうは、おなかにむらさきのせきがまゐることです。また、しゅだんでうごいていました。これからまた見ていきたいです。



【4班】

観察カード
名前 名田 杜色

生き物の名前 川ハライモリの幼生

ぼく(体・尾)のヌは川にも見たけれど、イモリの子とモは、初めて見ました。
 ・イトミヅやアカムツを食べる。
 ・前足がある。(後足はない)
 ・外足がはたなり体長が3-4cmくらいになると陸に上がる。
 ・陸になると幼生から幼体になる。

観察カード
名前 渡田 寛

生き物の名前 アマガニ

田んぼのおぼれかで見つけた。
 アマガニのハサミは、右のほうが大きい。
 オスは、ハサミを合わせると音がなるけど、メスとメスオスは音がしない。
 下手で1日100個くらいいじめる。
 オスとメスの見分け方
 ちねからこぼるのはオス、たまには、メス。
 ハサミの長さが違う。
 アマガニの生物...アマガニ

観察カード
名前 波野 衣美

生き物の名前 おたまじゃくし

おたまじゃくしはすごく大きくて5cmになるそうなんです。わたしが見つけたおたまじゃくしは、約3cmくらいでした。わたしは、けこうおたまじゃくしは大きいにこにびっくりしました。この体験を通して、田んぼにはたくさんの生き物がいることが分かりました。

観察カード
名前 波田 岩土也

生き物の名前 カニ

カニは、口からあわを出していました。
 カニのくちばしは、かべをのぼることで使います。
 カニの足は、けかけかえっていました。カニは、はしこでかたまりました。足が、かえっていました。川で、石をずりかき出して来ました。カニは、川に、かえっていました。かたまりました。



ふるさと水辺の生き物教室



《高市地区の農業施設の役割について》

みなさんの住んでいる中山間地域の高市地区には、棚田や水路等の農業用施設があります。

みなさんが毎日食べているお米を作るには、多くの水が必要ですが、川から編目のように巡らされた水路のおかげで、毎年安心しておいしいお米を食べることができます。

用水路などの農業用施設は、農家のみなさんが昔から苦労して、いく度となく修理しながら守ってきました。

『自然を利用し自然と共生する』ことで、築き上げ守られてきたものです。

【田んぼの役割】

★田んぼは、豊かな生態系の保全と地域の方の安らぎの場所となっています。

水田は、稲を育てるだけでなく、自然環境を守ったり、生活環境を守っていく上で、重要な役割を果たしています。米作りは単にお米を作るだけでなく、日本の伝統文化をはぐくんできました。

また、地域独特の地形からおりなされる農村の美しい景観は、四季折々姿を変え、わたしたちに心の安らぎとぬくもりを与えてくれます。

★田んぼは、災害（洪水、土砂崩壊、土砂流出）などの洪水調節機能を持っています。

田んぼは、大雨を一時的に貯留して洪水を緩和したり、上流からの土砂の流出を防ぐ役割も果たしています。また、水を土中に浸透させて地下水や川の水の量とバランスをとっています。

このように、ため池や田んぼなどの農業用施設などは、いろんな役割を通して『人と自然とのつながり』をつくっています。古くから受け継がれてきた大切な農村環境や農業用施設を農家の方とみなさんの協力で守っていきましょう。



※ 注意してね ※
普段は安全に見えても、河川は、降雨時は一気に水量が増します。また、降雨後には、土が崩れやすくなる場合があります。危険と書いてあるところには近づかないようにし、十分注意してください。

